



**食品薬品安全センター**

**当センターのご案内**

**食品衛生外部精度管理調査事業部**

**食品衛生外部精度管理調査の概要**

**事務上の連絡情報**

**当事業部からの連絡事項・その他**



以下のパスワードを入力して閲覧してください

**食品衛生外部精度管理調査事業部**

**食品薬品安全センター**

**当センターのご案内**

**食品衛生外部精度管理調査事業部**

**食品衛生外部精度管理調査の概要**  
**事務上の最新情報**

**当事業部からの連絡事項・その他**

**食品衛生外部精度管理調査・調査連絡**

**実施要領**  
**研究連絡**  
**報告書の様式**

**トップページへ戻る**

## 食品薬品安全センター 当センターのご案内

### 設立の趣旨

#### 現代文明と安全性

人類の長い歴史の中で、食べものやくすりの安全性についての知識は、さまざまな経験を重ねて生活の知恵として形づくられてきました。しかし、科学が急速に発展した現代においては、その様態に大きな変化が見られます。急激に発展した科学文明が有用性の追及に専念するあまり、安全性を吟味する科学の追従を遅らせてしまった結果であり、いろいろな公害や重大な医薬品事故が起こりました。

確かに現代生活では、身の回りのこまごまとしたものにまで科学の恩恵が及んでいます。科学の進歩には、今後も大きな期待が持たれますが、その実用にあたっては、有害な影響が発生しないよう十分な安全性についての検討が必要です。これは、人類が体験によって、学んだことです。化学物質の安全性の研究は、自然科学の広い分野にまたがった総合科学です。この研究はまだ若い学問ですが、現代生活の安全性を確保するために早急に発展させる必要があります。

わたくしたちは、このような立場で安全性研究に取り組んでいます。財団法人食品薬品安全センターは、厚生省の指導の下初代理事長・奥田新三らの発想により、人類の健康と生命に直接関係の深い、食品・医薬品・その他の化学物質の安全性の確保に関する研究と調査を行う目的で、昭和45年12月に設立されました。

#### 食品薬品安全センター

##### 当センターのご案内

##### 食品衛生外部精度管理調査事業部

##### 食品衛生外部精度管理調査の概要

##### 事務上の最新情報

##### 当事業部からの連絡事項・その他



##### 食品衛生外部精度管理調査・調査連絡

#### [トップページへ戻る](#)

## 食品衛生外部精度管理調査の概要

平成9年4月1日より施行された食品衛生検査施設のGLP制度に従って、検査結果の信頼性確保のための検査体制の充実と精度管理の徹底が望まれている。食品衛生法施行規則18条の2の2の第3号及び第18条の6の第3号ロには検査施設の精度管理について、並びに食品衛生法施行規則第18条の2の2の第4号及び第18条の6の第3号ハには外部精度管理調査について記されている。

当財団では、平成9年度より食品衛生外部精度管理調査実施機関として厚生省から具備すべき要件の適合の確認を受け、外部精度管理調査業務を実施している。

### 食品薬品安全センター

#### 当センターのご案内

#### 食品衛生外部精度管理調査事業部

食品衛生外部精度管理調査の概要

事務上の最新情報

当事業部からの連絡事項・その他



食品衛生外部精度管理調査・調査連絡

[トップページへ戻る](#)

## 食品衛生外部精度管理調査事業部

### 事務上の最新情報

 平成11年度食品衛生外部精度管理調査申込受付開始

平成11年5月を予定

 平成11年度食品衛生外部精度管理調査日程表(予定)

送付予定期日	調査項目
平成11年 7月	保存料
平成11年 8月	重金属
平成11年 9月	残留農薬
	細菌数測定
平成11年10月	細菌同定
平成11年11月	残留動物用医薬品
	細菌同定

食品薬品安全センター

当センターのご案内

食品衛生外部精度管理調査事業部

食品衛生外部精度管理調査の概要

事務上の最新情報

当事業部からの連絡事項・その他



食品衛生外部精度管理調査・調査連絡

トップページへ戻る

**食品衛生外部精度管理調査事業部**  
**当事業部からの連絡事項・その他**

 内部精度管理調査用検体については目下検討中です。

食品薬品安全センター

当センターのご案内

食品衛生外部精度管理調査事業部

食品衛生外部精度管理調査の概要  
事務上の最新情報

当事業部からの連絡事項・その他

 食品衛生外部精度管理調査・調査連絡

[トップページへ戻る](#)

**食品衛生外部精度管理調査事業運用****研究運用**

**食品薬品安全センター**

**当センターのご案内**

**食品衛生外部精度管理調査事業部**

**食品衛生外部精度管理調査の概要**

**事務上の最新情報**

**当事業部からの連絡事項・その他**

**食品衛生外部精度管理調査・調査連絡**

**実施要領**

**研究連絡**

**報告書の様式**

**トップページへ戻る**

## 食品衛生外部精度管理調査の実施要領

### 実施要領

平成10年度食品衛生外部精度管理調査の効率化に関する研究に御協力下さり有り難うございます。今年度は電子通信技術(インターネット及びe-mail)を用いたデータの回収及び統計解析の可能性の調査として「モデル連絡調査」、輸送中に精度管理用検体にかかる温度負荷(今回は冬季調査)の予備的調査として「輸送上の温度管理についての調査」そして「アンケート調査」を実施します。報告書の様式はこちらからダウンロードしてください。報告書の様式は、EXCEL95で供給されます。Sheet1は機関の個別情報の記入シート、Sheet2は検査結果(今回は当センターから予め郵送した架空のデータ)の記入シート、Sheet3は温度調査とアンケート調査の記入シートです。各記入シートに御記入の上e-mailで返送してください。本調査に関して疑問点がございましたら下記へご連絡下さい。

住所: 〒257-8523  
 神奈川県秦野市落合729-5  
 TEL 0463-82-4751  
 FAX 0463-82-9627  
 e-mail [ptfdsc@maple.ocn.ne.jp](mailto:ptfdsc@maple.ocn.ne.jp)  
 担当 内山貞夫、川崎勝

### モデル連絡調査

モデル連絡調査は検査データの電子通信技術(インターネット及びe-mail)を用いたデータの回収及び統計解析の可能性とその問題点の調査を行います。予め当センターから郵送した架空の検査データを、報告書の様式(当センターのホームページよりダウンロードしてください)に入力後、e-mailで返送して下さい。何か問題が生じた時は、お手数ですがご記録の上e-mailで送って下さい。

架空の検査データは保存料(安息香酸、ソルビン酸)と重金属(カドミウム、鉛)のデータが6個ずつあります。記入欄は下記のようにしてください。報告書の様式は今後も使用することを考慮にいろいろ大きめになっていますので余りは空白にしてください。

保存料	物質1	→安息香酸のデータ記入欄
	物質2	→ソルビン酸のデータ記入欄
重金属	物質1	→カドミウムのデータ記入欄
	物質2	→鉛のデータ記入欄

### 輸送上の温度管理についての調査

今回の調査の目的は輸送中に調査用検体にどの程度温度負荷がかかるのか、基礎的データを得る事にあります。今回調査するのは常温輸送、チルド便、冷凍宅配便の3種の輸送方法を用い最高温度と最低温度を調査します。

温度は常温下で開封後、速やかに同封した冷蔵庫用温度計の最高温度と最低

温度を記録してください。記録した温度計の最高温度と最低温度をe-mailで返送してください。報告書の様式は[こちらをクリック](#)してください。質問等がございましたら電話連絡下さい。

## アンケート

今後の電子情報システムの導入に対する下記の質問に記号でお答え下さい。回答欄は報告書の様式[こちらをクリックしてダウンロード](#)してください。報告書の様式は今後の使用も考慮に入れて大きめに作成しましたので余りは空欄にしてください。その他の場合は備考欄にお書き下さい。また、ご意見等がございましたらe-mailでお送りください。

- 質問1: 今回、モデル実験としてe-mailを使用しましたが、検査データをe-mailで送ることについて
- 今すぐ実施できる。
  - 現状では問題があるものの近い将来実施したほうがよい。
  - e-mailではなく専用回線を引いたほうがよい。
  - 現在は実施すべきでない。
  - その他
- 質問2: ホームページから報告書の様式のダウンロードをすることについて (特に機種及びソフトの互換性)
- スムーズにダウンロード出来た。
  - 文字化け等の不都合が生じたが何とか使用出来た。
  - ソフト"EXCEL"のバージョン等が合わなかった。
  - ダウンロードが不可能であった。
  - その他
- 質問3: 本ホームページで使用した報告書の様式(EXCELによる)について
- 本様式で使用できる。
  - 若干の改良が必要である。
  - 他の表計算ソフト様式を採用すべきである。
  - その他
- 質問4: 将来電子メールで送信するとき・従来の郵送による結果報告書の様式の是非について。
- 電子メールだけで良い。
  - 現状では電子メールと郵送による報告書を併用すべきである。
  - 従来の郵送による報告書を用いるべきである。
  - その他
- 質問5: 検査データを電子メールで送る時に公印等捺印の必要性について
- 省略することが可能である。
  - 暗証番号等の手法でおきかえる。
  - 公印に匹敵する新手法の開発を待つて残す。
  - その他
- 質問6: 秘密の保持について
- 今回のパスワード程度で充分である。
  - もう少し厳重な秘密の保持方法を用いるべきである。
  - 秘密保持に関して電子メールは不向きである。
  - その他

## 食品衛生外部精度管理調査の調査連絡

### 報告書の様式

#### 報告書の様式DownLord

microsoft Excel95ファイル形式です

項目	ファイル名	最終更新日	サイズ	備考	
sheet1.2.3	all.xls	99/4/1	23k	下の3つのシートを一つのエクセルファイルにしたもの	<a href="#">DownLord</a>
sheet1	sheet1.xls	99/4/1	18k	個別情報の記入シート	<a href="#">DownLord</a>
sheet2	sheet2.xls	99/4/1	14k	調査結果の記入シート	<a href="#">DownLord</a>
sheet3	sheet3.xls	99/4/1	15k	温度調査、アンケート調査の記入シート	<a href="#">DownLord</a>

#### 食品薬品安全センター

##### 当センターのご案内

#### 食品衛生外部精度管理調査事業部

##### 食品衛生外部精度管理調査の概要

##### 事務上の最新情報

##### 当事業部からの連絡事項・その他

#### 食品衛生外部精度管理調査・調査連絡

##### 実施要領

##### 研究連絡

##### 報告書の様式

#### トップページへ戻る